

第五期長期計画・調整計画策定委員会 傍聴者アンケート
第6回実施分（平成26年12月22日開催） 自由記載欄

○ 今回の策定委員会で印象に残った、または興味のある議論や課題がありましたら記入してください。

- ・桜堤児童館について議論しないと、あらかじめ断言されたのでおどろいた。しかも、その理由が転用を急いでいるからという変わった理由だった。転用できるかまだわからないのに急いでどうするの？
- ・「学校教育計画や子どもプラン等の個別プランが走りすぎ、長計との整合性はどうするのか？」全くその通りだと思いました。「隣の三鷹市ではできているのに、武蔵野市ではできていない」産業の振興に限らず、どうして？と私も思う事がよくあります。

○ その他、ご意見・ご感想などありましたら記入してください。

- ・待機児童数については、算出方法を明かした上で公表すべき。そして算出方法が誰が聞いても適当であるべき。
- ・副委員長は前回、桜堤児童館に関する二通をよく読むために次回議論しようとしたが、無くてごんねん。
- ・委員会の仕事は、言葉の調整だけ？これではけっして市民意見ではない。
- ・児童館の機能は転用後のしせつの機能ではなく、全市に展開するしせつの機能、転用後に児童館機能は必要ない。「新しせつは児童館の機能をけいしょうする」という意見は意味を持たない。けいしょうする必要がないのだから。
- ・傍聴すればするほど、危機感を感じます。自分が興味ある施策はもちろんですが、他の施策でも「こんな適当な進め方でいいの？」と思う事が多々ありました。傍聴に来られない市民の為に、ビデオもしくは音声を市のホームページで公開すべきです。リアルタイム中継が理想ですが、議事録だっていいです。これからの市政がどう決められていくのか、市民は知るべきだと思います。また、その手助けをするのは、市の義務だと思います。

（※文字及び文章はアンケートに記入されていた原文のまま記載しています。）